

令和6年度3学期始業式 式辞

令和7年、西暦2025年、明けましておめでとうございます。学校長の川崎芳徳です。

いよいよ新年がスタートしました。

元気な皆さんと再会できたことを、大変嬉しく思っています。

朝から正門で、皆さんの笑顔での挨拶から大きなエネルギーをいただきました。ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお祈りします。

今日は皆さん、ビシッと制服ですね。不思議と服装一つで心地よい緊張感が生まれますね。体育大会でおでこに鉢巻きを巻く…走るときに気合が入りますね。着物を着て帯を絞める…身が引き締まり周囲の空気までも変える力を持っていますね。私も、今日は新しい年の、最初の式典にはどのネクタイがいいかなーと、昨晚、寝る前に選んでから布団に入りました。

2学期の終業式では、小山生活支援部長から、服装やスマホ等など、皆さんの校則に関するお話がありました。今の皆さんは、「規則で縛られ、その基準で見張られ、違反すれば叱られる」…このような段階では決してなく、「自分たちで考え、状況に応じた適切な行動をとる」ことが求められています。ここでのポイントは…「ご自由にどうぞ」は「ご勝手にどうぞ」とは全く違うということです。皆さんの、内なる“道徳律”…心の中の鉢巻、着物の帯、適切なネクタイ選び、エチケット、マナー、TPO…こういった、芦国の中だけで通用する小さなコミュニティーだけの話しではない、地球人基準として獲得いただきたい力の確立にアプローチしているということを深く理解しておいてください。芦国生にできないはずがありません。皆さんを信じています。

さて、どんな冬休みを過ごされましたか。充実、納得、そして楽しい14日間だったでしょうか。年の初めに、どんな一年にしていくか、皆さん、是非、ビジョン・未来像を描いてください。

ビジョン・未来像を描くときの絶対的なポイントは、「自分に都合の良いことを考える」ということです。「いやいや、私にはそんな運がないから都合の良いことは想定できない」、という人もいるのでしょうか…私はその人に言いたいです…「この世に生まれてくるまでの確立をご存じですか？」と…人の「命」は、精子と卵子の出会いから始まります。1回の射精に1億～4億個の精子が含まれており、その内、卵子の近くまでたどり着けるのは数十～数百個、そして卵子と受精できるのは1個のみ。卵子と受精でき、ようやく受精卵となっても、子宮内に定着する「着床」の確立は約75%、着床しても妊娠まで至らないことがある上、妊娠しても約15%は流産が起こっています…どうでしょう、ここに元気におられる皆さんの中に「運がない」「運が悪い」人がいるのでしょうか…いやいや、恐ろしく幸運の持ち主、既に軌跡的な確率を突破した人の集まりではないでしょうか。

皆さん、必ず、自分に都合の良いことを考えてビジョン・未来像を描き、その方向へ全細胞を向かせ突き進んでください。ならば、必ず実現するので。跳び箱を跳ぶ前に、跳び箱に激突するイメージを持ってスタートしたらどうなるでしょうか…もちろん跳び越せません、それどころか、大けがが

待っているでしょう。これぐらいのスピードで助走し、踏み切り板のあのあたりで踏み切り、手は跳び箱のあの辺につき…「はい、成功！」って感じですよ…全く同じなのです。成功する、自分の望む結果を具体的に強くイメージし、物事に取り組んでください。

今年は「巳年（みどし）」…「巳」の文字は、蛇が曲がりくねって尾をたれていると言われるとともに、お腹の中のあかちゃん、「胎児の形」から派生しているとも言われ、「新しく産まれてくる」「将来・未来がある」といった意味を持ちます。さらに、蛇は脱皮を繰り返し成長することから、「無限の可能性」、「再生する力」を持っているというわけです。

とりわけ、6年次の皆さん、51日後が卒業式です。残された芦国生活をどのように、そして卒業後にどんなビジョンを描いていますか。大切な一度の人生を、どうデザインしていますか。

まずは、自分が自分を大切に扱い、自分を信じ、頑張っている自分を自分でしっかり褒め、他の人との比較ではない、オンリーワン、自分ブランド、自分の人生を主体的に生き抜いてください。ならば、10日後に待っている大学入学共通テストを恐れる必要など全くないのです。自分らしく自分の力を自分のペースで発揮することに専念してください。「両親からいただいた『命』に深く感謝し、可能な限り魂を磨き自らを高め、獲得した力で世のため人のために貢献するよう努めていく」…この「人生の目的」への道中であり、今のストレスも、自らを高める貴重な経験と理解すれば、有り難い経験なのです。

全てうまくいく、「できる、できる、できる！」の精神でメンタルリハーサルを繰り返し、このストレスをも楽しむ気持ちで、突破、突破です。皆が応援しています！決して一人ではありません。エネルギー・パワーを供給しあっているのです。

それでは皆さん、今年も、気持ちを爽やかに保ち、笑顔を大切に…「笑う門には福来たる」…笑顔に人が集まり、情報が集まり、幸福を引き寄せます。福の神は笑顔が大好きです。「クイックスマイル」も忘れず、物事を斜めに見ずフラットな心で過ごしてください。そして、もし、困ったこと、悩ましいことがあれば、決して一人で抱え込まず、ご家族はもちろん、先生、友達に相談しながら解決し、皆で前進していきましょう！

ここに集う私たちは、芦国を通して深いご縁で結ばれた仲間であり、運命共同体なのです。友達の幸せが、自分自身の幸せにつながっている「思いやりの心」「利他の心」で、どのようなルーツであろうと皆…「ペイル・ブルー・ドット」…2学期終業式でお話ししましたボイジャー1号でしたね…「淡く青い点」に住む、我々「地球人」…「人として」正しい道を求め、歩み、さらに向上・発展していきましょう！

皆さんにとって、素晴らしい飛躍の年となりますことを心より祈念し、令和6年度3学期始業式の式辞とします。

令和7年1月8日

兵庫県立芦屋国際中等教育学校長 川崎 芳徳